

ID	<<SYPID>>	患者氏名	<<ORIBP_KANJI>> 様
----	-----------	------	-------------------

腹壁瘢痕ヘルニア修復術を受けられる方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	2018年4月1日	4月2日		4月3日	4月4日	4月5日 ~ 4月8日
経過	手術前日	手術当日		手術1日後	手術2日後	手術3日後～退院日(手術6日後)
		術前	術後			
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 感冒症状がなく、術前検査が終了している 手術の必要性が理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱なく(37度未満)手術を受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みによる苦痛が少ない 安静が守れている 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みが調整できる 病棟内歩行ができています 	<ul style="list-style-type: none"> 出血がない 痛みが調整できる 傷の腫れや赤みがない 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱がない(37.5度未満) 痛みが調整できる 傷の腫れや赤みがない
検査治療処置	バイタルサイン(体温・血圧・脈拍等)測定 	バイタルサイン(体温・血圧・脈拍等)測定 ・浣腸 ・血栓症予防のため、弾性ストッキング着用 ・術衣着用	バイタルサイン(体温・血圧・脈拍等)測定・傷や痛み観察 ・酸素マスク → 中止			
内服薬注射	<ul style="list-style-type: none"> 下剤液(14時頃コップ一杯) 下剤(眠る前) 		・点滴 	点滴カテーテル抜去		
活動安静度	・自由			・病棟内歩行可 	・自由	
食事	・夕食以降絶食	・水分朝6時まで	・食べたり飲んだりできません 	・朝6時から水分摂取 ・昼から食事開始		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> お臍のそうじ シャワー浴 洗髪 			・体を拭きます 	・シャワー浴可 	
排泄	・制限なし	・制限なし	・手術室で尿管挿入 →	尿管抜去 ・トイレ 	【退院基準】 ・発熱がない(37.5度未満) ・痛みが調整できる ・傷の腫れや赤みがない ・ヘルニアの再発がない 【退院後の治療計画】 ・外来で術後経過をみます 【退院後の生活について】 ・シャワー時は傷をこすりすぎないようにしましょう ・発熱や強い痛み、傷が腫れてくる場合には、創部感染の疑いがあるので、受診してください ・排便時に力みすぎないようにしましょう。便秘にならないように食事に気をつけてください ・重い物を持ち上げることや頻繁な階段昇降、長時間立っている状態を少なくしてください 【指導】 ・退院後の生活について指導	
指導説明書類	<ul style="list-style-type: none"> 医師より手術説明 入院時オリエンテーション、術前・術後の準備等 ネームバンド装着 病状説明及び手術・麻酔・輸血説明・同意書 手術オリエンテーション 病衣使用許可 特別室入室許可 肺血栓塞栓症予防についての説明・同意書 		・医師より術後説明 ・ベッド上でもしっかり足を動かしましょう 	・できる限り、歩行して血液の流れをよくしましょう		
リハビリ・その他			【連絡先】 徳島大学病院:088-631-3111 代表番号になっていますので、退院後は下記にお知らせください 外科外来:088-633-7136			